

4

無線 LAN パソコンを設定する

無線 LAN パソコンを設定して、インターネットへ接続する準備をします。

インターネットへ接続するには無線 LAN パソコンの設定をおこなう必要があります。
インターネットに接続するすべての無線 LAN パソコンに以下の設定をおこなってください。

☛**メモ** 設定用パソコンも設定をおこなってください。

ネットワークの設定

ネットワークの設定は、OS 毎に異なります。以下を参照して、設定をおこなってください。

Windows98/95 の場合 : 「Windows98/95 をお使いの場合」(P21) へ進みます。

Windows2000 の場合 : 「Windows2000 をお使いの場合」(P23) へ進みます。

WindowsNT4.0 の場合 : 「WindowsNT4.0 をお使いの場合」(P27) へ進みます。

Windows98/95 をお使いの場合

☛**メモ** PC98-NX シリーズをお使いの方は、「NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ」(P9) を参照して、アドバンスモードに設定してください。

1 無線 LAN カードのマニュアルを参照して、無線 LAN カードのドライバをインストールします。

☛**注意** 弊社製 11M 無線 LAN カード WLI-PCM-L11 のドライバを「WLI-PCI-L11 Driver Disk」からインストールする方は、ドライバをインストールする前に「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンを確認してください。

バージョン 1.01 以前の「WLI-PCM-L11 Driver Disk」で無線 LAN カードのドライバのインストールをおこなうと、エアステーションの WEP 機能およびローミング機能が使用できません。

バージョン確認手順

パソコンを起動します。

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。

マイコンピュータ上の「3.5 ｲﾝﾁ FD」をダブルクリックして、フロッピードライブの中を開きます。

開いたファイルの中に「VER***.TXT」または「VER***」（*** は 3 桁の数字）が入っているのを確認します。

「***」の 3 桁の数字が「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンです。（3 桁の数字「***」は、バージョン「*.**」のことを意味します。）

バージョンが 1.01 以前の場合は、別冊「リファレンスマニュアル」の「第 2 章 こんなときは」の「無線 LAN カードのドライバをバージョンアップする」を参照して、「AIRCONNECT シリーズライバ CD」からドライバをインストールしてください。

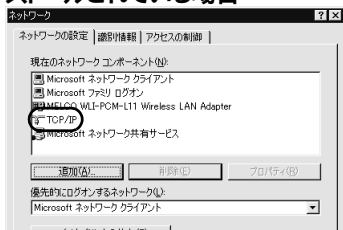
2 Windows98/95 を起動し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル] を選択します。

3 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

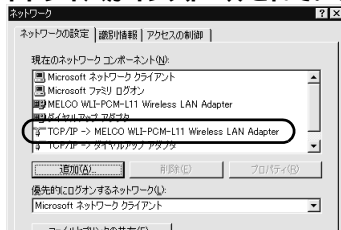
次頁へ続く

4 [ネットワーク]ダイアログボックスの[現在のネットワークコンポーネント]欄に、LAN ボードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

1 枚の無線 LAN カードドライバのみインストールされている場合



ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードドライバがインストールされている場合



「現在のネットワークコンポーネント」欄には、次のように表示されますが正常です。

「TCP/IP-> "無線 LAN カードドライバ名"」

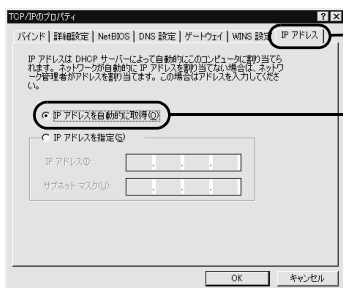
メモ TCP/IP プロトコルが表示されていないときは、「第 2 章 エアステーションの設定準備」の「TCP/IP プロトコルの追加 (Windows98/95)」(P8) を参照して TCP/IP プロトコルを追加してください。無線 LAN カードのドライバが表示されていないときは、無線 LAN カードのマニュアルを参照してドライバをインストールしてください。

5



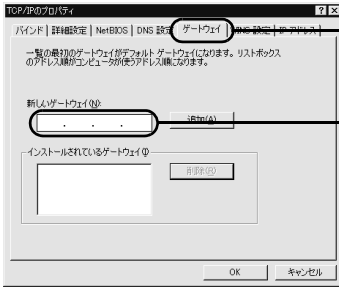
「TCP/IP」を選択し、[プロパティ]をクリックします。

6



「IP アドレスタブをクリックし、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択します。

7



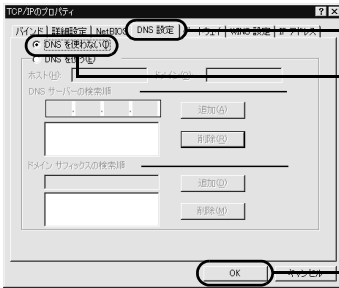
1 クリック

[ゲートウェイ] タブをクリックし、[新しいゲートウェイ] は、空白であることを確認します。

2 確認

追加されている IP アドレスがあれば、その IP アドレスを選択し、[削除] をクリックしてください。

8



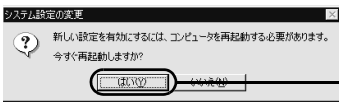
1 クリック

[DNS 設定] タブをクリックし、[DNS を使わない] を選択し、[OK] をクリックします。

2 選択

3 クリック

9



1 クリック

[はい] をクリックします。

10

Windows98/95 が再起動されます。
インターネットに接続するパソコンの TCP/IP プロトコルの設定は完了です。

次へ 「クライアントマネージャのインストール」(P30) へ進みます。

4

無線 LAN インターネット接続手順

Windows2000 をお使いの場合

1 無線 LAN カードのマニュアルを参照して、無線 LAN カードのドライバをインストールします。

△注意 ESS-ID 設定ドライバも必ずインストールしてください。

△注意 弊社製 11M 無線 LAN カード WLI-PCM-L11 のドライバを「WLI-PCM-L11 Driver Disk」からインストールする方は、ドライバをインストールする前に「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンを確認してください。

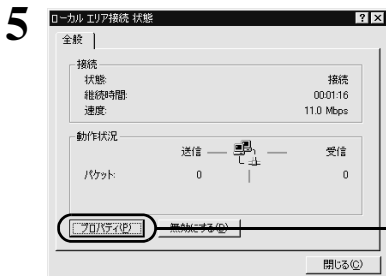
バージョン 1.01 以前の「WLI-PCM-L11 Driver Disk」で無線 LAN カードのドライバのインストールをおこなうと、エアステーションの WEP 機能およびローミング機能が使用できません。

▶参照 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョン確認は、「Windows98/95 をお使いの場合」の手順 1 (P5) の「注意」を参照して、バージョンを確認してください。

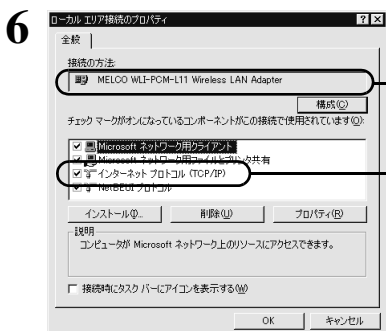
「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンが 1.01 以前の場合は、別冊「リファレンスマニュアル」の「第 2 章 こんなときは」の「無線 LAN カードのドライバをバージョンアップする」を参照して、「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」からドライバをインストールしてください。

次頁へ続く

- 2 Windows2000を起動して、アドミニストレータ権限のあるログイン名(Administrator 等)でログインします。
- 3 [スタート] - [設定] - [ネットワークとダイヤルアップ接続] を選択します。
- 4 「ローカルエリア接続」アイコンをダブルクリックします。



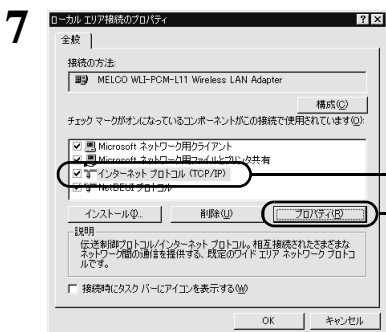
[プロパティ] ボタンをクリックします。



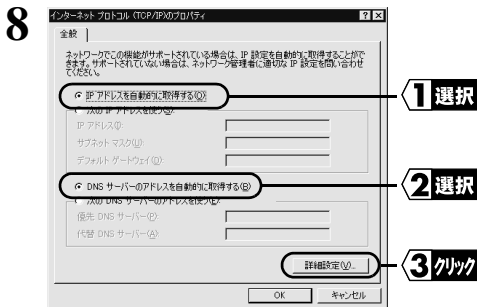
無線 LAN カードのドライバと「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が表示されていることを確認します。

メモ

- 無線 LAN カードのドライバが表示されていないときは、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。
- 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が表示されていないときは、「第 2 章 エアステーションの設定準備」の「TCP/IP プロトコルの追加 (Windows2000)」(P11) を参照して、インターネットプロトコル (TCP/IP) を追加してください。

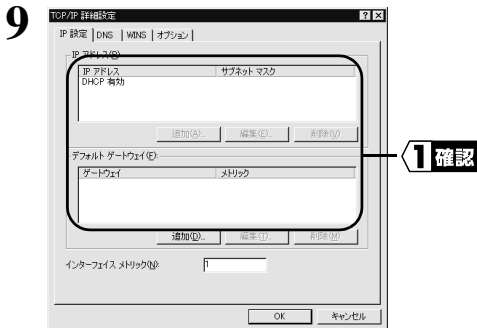


「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して、[プロパティ] をクリックします。



「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」を選択して、「詳細設定」ボタンをクリックします。

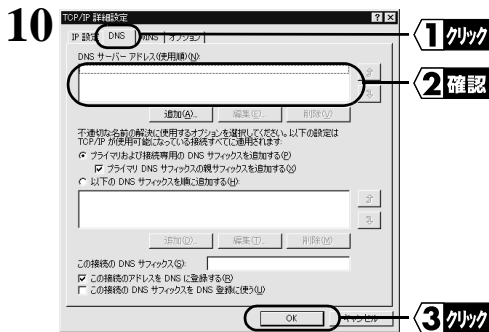
- 1 選択
- 2 選択
- 3 クリック



「IP アドレス」欄に「DHCP 有効」と表示されていて、「デフォルトゲートウェイ」欄が空白であることを確認します。

- メモ
- ・「IP アドレス」欄に「DHCP 有効」と表示されていないときは、手順 8 から再度設定をおこなってください。
- ・「デフォルトゲートウェイ」欄に IP アドレスが表示されているときは、IP アドレスを選択して、[削除] ボタンをクリックしてください。

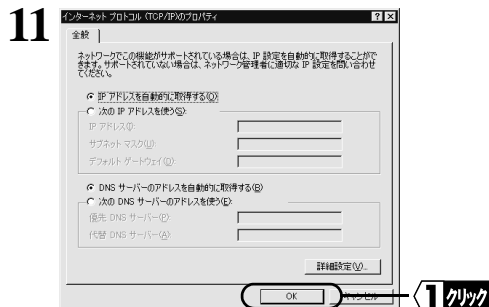
- 1 確認



「DNS」タブをクリックして、「DNS サーバアドレス (使用順)」欄が空白であることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。

- メモ
- 「DNS サーバアドレス (使用順)」欄に IP アドレスが表示されているときは、IP アドレスを選択して、[削除] ボタンをクリックしてください。

- 1 クリック
- 2 確認
- 3 クリック

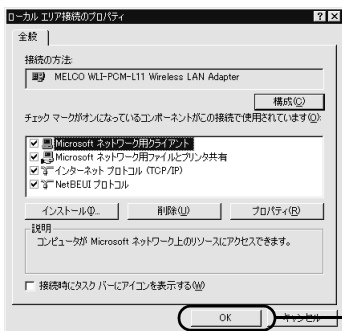


[OK] をクリックします。

- 1 クリック

次頁へ続く

12



【OK】をクリックします。

1 クリック

13



【閉じる】をクリックします。

1 クリック

次へ 「クライアントマネージャのインストール」(P30)へ進みます。

WindowsNT4.0 をお使いの場合

1 無線 LAN カードのマニュアルを参照して、無線 LAN カードのドライバをインストールします。

△注意 ESS-ID 設定ドライバも必ずインストールしてください。

△注意 弊社製 11M 無線 LAN カード WLI-PCM-L11 のドライバを「WLI-PCM-L11 Driver Disk」からインストールする方は、ドライバをインストールする前に「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンを確認してください。

バージョン 1.01 以前の「WLI-PCM-L11 Driver Disk」で無線 LAN カードのドライバのインストールをおこなうと、エアステーションの WEP 機能およびローミング機能が使用できません。

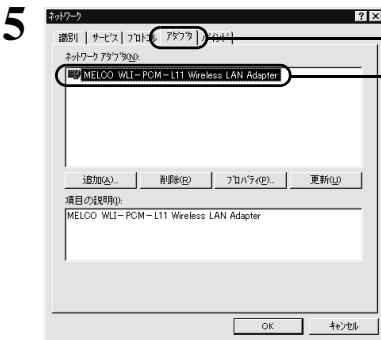
▶参照 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョン確認は、「Windows98/95 をお使いの場合」の手順 1 (P5) の「注意」を参照して、バージョンを確認してください。

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンが 1.01 以前の場合は、別冊「リファレンスマニュアル」の「第 2 章 こんなときは」の「無線 LAN カードのドライバをバージョンアップする」を参照して、「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」からドライバをインストールしてください。

2 WindowsNT4.0 を起動して、アドミニストレータ権限のあるログイン名(Administrator 等) でログインします。

3 [スタート] - [設定] - [コントロール パネル] を選択します。

4 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

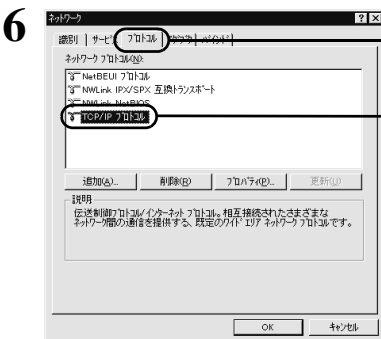


1 選択

2 確認

[アダプタ] タブをクリックし、[ネットワークアダプタ] 欄に無線 LAN カードのドライバが表示されていることを確認します。

△メモ 無線 LAN カードドライバが表示されていないときは、無線 LAN カードのマニュアルを参照して、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。



1 クリック

2 確認

[プロトコル] タブをクリックし [ネットワークプロトコル] 欄に、「TCP/IP プロトコル」が表示されていることを確認します。

△メモ TCP/IP プロトコルが表示されていないときは、「第 2 章 エアステーションの設定準備」の「TCP/IP プロトコルの追加 (WindowsNT4.0)」(P14) を参照して、TCP/IP プロトコルを追加してください。

次頁へ続く

4

無線 LAN パソコンを設定する

7



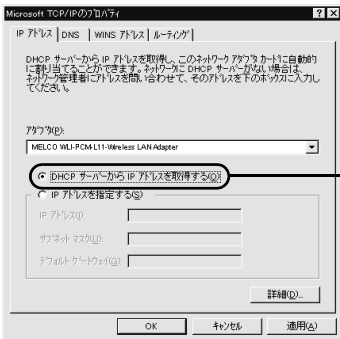
1 クリック

2 選択

3 クリック

[プロトコル] タブをクリックし、「TCP/IP プロトコル」を選択し、[プロトコル] をクリックします。

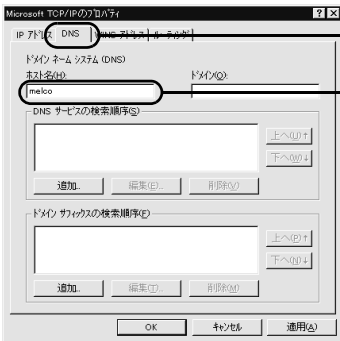
8



1 選択

「DHCP サーバ」から IP アドレスを取得する」を選択します。

9



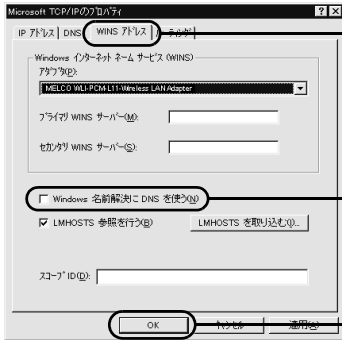
1 クリック

2 入力

[DNS] タブをクリックし、ホスト名 (例: melco) を入力します。

△注意 ホスト名以外の項目は何も入力しないでください。もし、入力されている場合は削除してください。

10



1 クリック

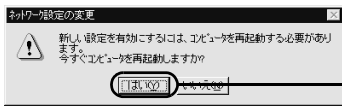
[WINS アドレス] タブをクリックし、「Windows 名前解決に DNS を使う」のチェックボックスにチェックがされていないことを確認します。[OK] をクリックします。

2 確認

△注意 「Windows 名前解決に DNS を使う」のチェックボックスにチェックがされていると、何度も電話をかけて過剰課金になりますので、チェックしないでください。

3 クリック

11



1 クリック

[はい] をクリックします。

12

WindowsNT4.0 が再起動されます。

インターネットに接続するパソコンの TCP/IP プロトコルの設定は完了です。

▼次へ 「クライアントマネージャのインストール」(P30) へ進みます。

クライアントマネージャのインストール

エアステーションを使用してインターネットに接続する全てのパソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

▲注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方は、「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンを確認してください。

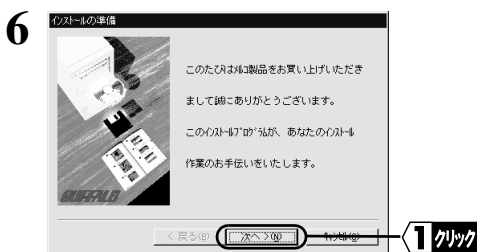
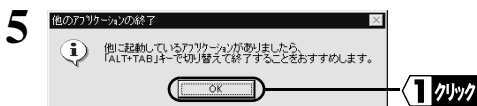
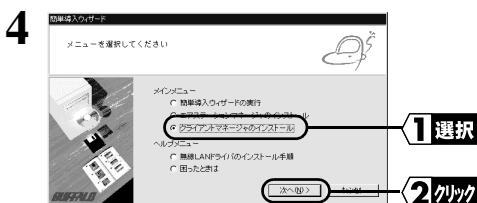
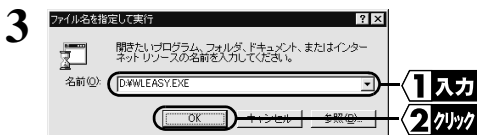
バージョン 1.01 以前の「WLI-PCM-L11 Driver Disk」でクライアントマネージャのインストールをおこなうと、エアステーションの WEP 機能およびローミング機能が使用できません。

▶参照 「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョン確認は、「ネットワークの設定」の「Windows98/95 をお使いの場合」の手順 1 (P5) の「注意」を参照して、バージョンを確認してください。

「WLI-PCM-L11 Driver Disk」のバージョンが 1.01 以前の場合は、下記を参照してクライアントマネージャをインストールしてください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

2 [スタート] - [ファイル名を指定して実行] を選択します。

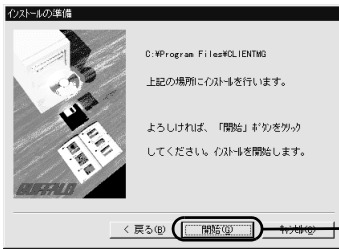


7



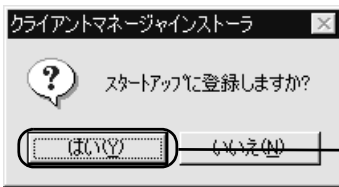
インストール先を確認してきますので、変更しない場合は、[次へ]をクリックします。変更する場合は、インストール先とそのドライブ名を入力してから、[次へ]をクリックしてください。

8



インストール先を再度確認してから、[開始]をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9



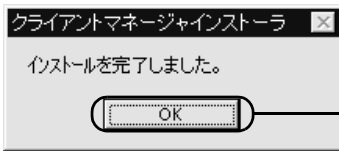
[はい]をクリックします。クライアントマネージャがスタートアップメニューに登録されます。

メモ スタートアップメニューに、クライアントマネージャを登録しない場合は、[いいえ]をクリックしてください。

4

無線LAN環境を設定する

10



[OK]をクリックします。
インストールが完了します。

▶ **次へ** 「エアステーションへの接続」(P32)へ進みます。

メモ クライアントマネージャをアンインストールするときは、[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャアンインストール]を選択して、画面の指示に従ってください。

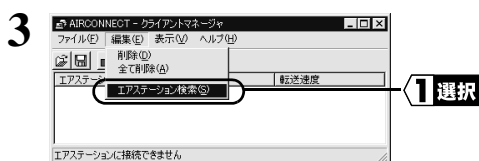
エアステーションへの接続

ネットワークの設定が完了したら、設定用パソコンはエアステーションへの接続ができるようになっています。設定用パソコンの設定情報（エアステーション情報ファイル）を他の無線 LAN パソコンへコピーして、他の無線 LAN パソコンもエアステーションへ接続できるようにします。

エアステーション情報ファイルの作成 < 設定用パソコン >

以下の手順で設定用パソコンからエアステーション情報ファイルを作成します。

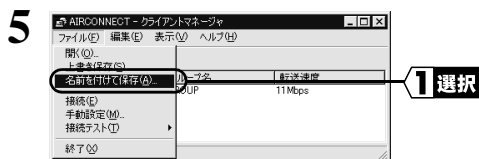
- 1 フォーマット済みのフロッピーディスクを用意して、「エアステーション情報ファイルディスク」と書いたラベルを貼ってください。
- 2 [スタート]-[プログラム]-[MELCO AIRCONNECT]-[クライアントマネージャ] を選択します。



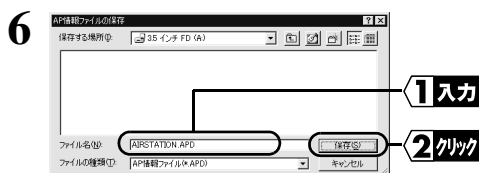
[編集]-[エアステーション検索] を選択します。



エアステーションが検索され、黒色で表示されます。実際に接続しているエアステーションの前にはアンテナマーク（〒）が表示されます。



「ファイル」 - 「名前を付けて保存」を選択します。



「保存する場所」欄に「3.5 インチ FD(A:)」を選択し、「ファイル名」に「AIRSTATION.APD」など適当な名前を入力して、[保存] をクリックします。

以上でエアステーション情報ファイルの作成は完了です。

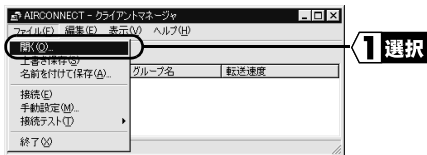
次へ 「エアステーション接続設定」(P33) へ進みます。

エアステーション接続設定

設定用パソコン以外の無線 LAN パソコンは以下の手順で設定をおこないます。

- 1 [スタート]-[プログラム]-[MELCO AIRCONNECT]-[クライアントマネージャ] を選択します。

- 2 [ファイル]-[開く] を選択します。



- 3 「エアステーション情報ファイルの作成」(P32) で作成した「エアステーション情報ファイルディスク」をフロッピードライブに挿入します。

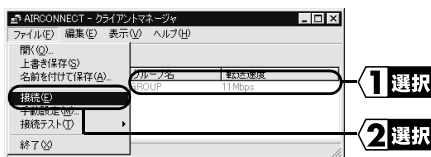
- 4 「ファイルの場所」欄を「3.5 インチ FD」に変更した後、情報ファイル(例:AIRSTATION.APD)を選択し、[開く]をクリックします。



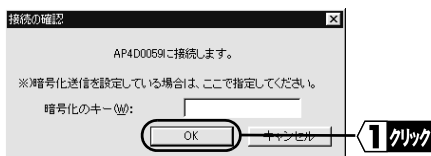
- 5 エアステーションの一覧がグレー表示されます。



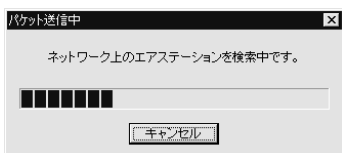
- 6 エアステーションの一覧がグレー表示されている状態で、エアステーションを選択し、[ファイル]-[接続] を選択します。



- 7 [OK] をクリックします。



- 8 エアステーションの検索が始まります。



次頁へ続く

4

無線 LAN パソコンを設定する

9



エステーションへの接続が完了しました。

メモ エステーションへの接続が完了すると、エステーションの表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク(▼)が表示されます。エステーションが黒で表示されないときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第3章 困ったときは」を参照してください。

メモ エステーションへの接続後は、「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信を行うと正常な通信速度が表示されます。

次へ 「インターネットへ接続する」(P35)へ進みます。

インターネットへ接続する方法と切断する方法について説明します。

インターネットへ接続・切断する

インターネットへ接続する

ブラウザを起動してメルコのホームページを表示させてみましょう。

ここでは、Internet Explorer 4.0とNetscape Communicator 4.7のブラウザでの起動方法について説明します。

注意 ブラウザの起動時に、ホームページの表示設定がされていると、ブラウザの起動毎に電話回線が接続され、通信料金が発生します。

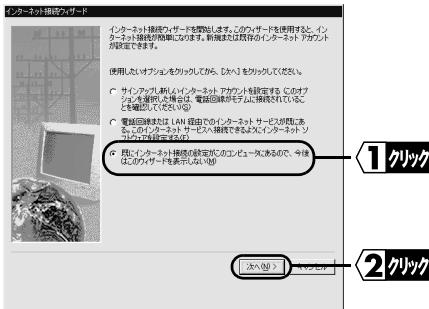
メモ 回線に接続完了するまでに、60秒程度の時間がかかります。そのため、タイムアウトにより、ホームページにアクセスできない旨のメッセージが表示されることがあります。この場合は、もう一度ホームページにアクセスしてください。(エアステーションのMODEMランプ点滅中は、プロバイダに接続途中であることを意味します。)

Internet Explorer を起動する

ここでは、Internet Explorer4.0での手順を例に説明します。

1 [スタート]-[プログラム]-[Internet Explorer]-[Internet Explorer]を選択します。

▶ インターネット接続ウィザードが起動したときは、「既にインターネット接続の設定がこのコンピュータにあるので、今後はこのウィザードを表示しない」を選択し、[次へ]をクリックします。



[アドレス]欄に「<http://www.melcoinc.co.jp/>」と入力し、<Enter>を押します。

同様の手順で他のホームページのURLを指定すれば、指定したホームページが表示されます。

▶ **参照** ホームページが表示されないときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第3章 困ったときは」を参照してください。

次へ続く

3 メルコのホームページが表示されます。

Netscape Navigator を起動する

▲注意 Netscape Navigator を起動する前に、パソコンに Netscape Navigator がインストールされていることを確認してください。

1 [スタート]-[プログラム]-[Netscape Communicator]-[Netscape Navigator]を選択します。(Netscape Communicator4.7 をインストールした場合)



[場所] 欄に「http://www.melcoinc.co.jp/」と入力し、<Enter>を押します。

同様の手順で他のホームページのURLを指定すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照 ホームページが表示されないときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第3章 困ったときは」を参照してください。

3 メルコのホームページが表示されます。

インターネットへの接続を切断する

インターネットへ接続中は、無通信時間が150秒間（出荷時設定）続くと、自動的に接続が切れるようになっています。強制的にインターネットへの接続を切断する場合は、エアステーションマネージャからWEB設定画面を開き「回線切断」をクリックします。

☒メモ 切断までの無通信時間の設定を変更するときは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第2章 こんなときは」の「電話回線の自動切断時間を変更する」を参照してください。

▲注意

- ・メールソフトで新着メールを一定時間毎に確認する設定になっているときは、その設定された時間毎に回線が接続されます。そのため、予想した以上の通信料金が発生することがあります。ご注意ください。詳しくは、メールソフトのマニュアルをご覧ください。
- ・定期的にインターネット接続するプログラムが設定されている場合（ポイントキャストおよびアクティブデスクトップなど）、一定時間毎に回線が接続されます。そのため、予想した以上の通信料金が発生することがあります。ご注意ください。



課金（料金）制限機能について

課金制限機能とは

一定期間内で通信料金の上限を設定し、通信料金が上限を超えると、通信を自動的に切断する機能です。本製品をご使用になる上で、システムに合わない設定をおこなうと、予想した以上の通信料金が発生する可能性があります。このような過剰な課金を防ぐために、必ず、課金制限機能を有効にしてください。

出荷時の設定状態

本製品には、出荷時にあらかじめ以下の設定がされています。それぞれの値は調整可能ですが、出荷時設定で過剰な課金が発生しにくくなるように設定されています。十分設定内容をご理解の上、調整してください。（調整方法は「リファレンスマニュアル」の「こんなときは」を参照）

金額換算：10 円で通信できる時間を設定します。通信中の料金計算に用いられます。

出荷時設定 60（秒 / 10 円）

市内への通信が中心になる場合は、「金額換算」を「180 秒」にすることをお勧めします。

1日 / 1ヶ月の最大課金：1日 / 1ヶ月の料金制限を設定します。この設定値を超えると通信が切断されます。

出荷時設定 1日：1500 円

1ヶ月：30000 円

注意 使用頻度が高い場合は、「最大課金」を頻繁に超え、通信が強制的に切断されます。そのときは、「最大課金」の値を大きくすることで強制的切断を回避できます。ただし、値を大きくした場合、過剰な課金が発生している場合でも発見しにくくなります。ご注意ください。

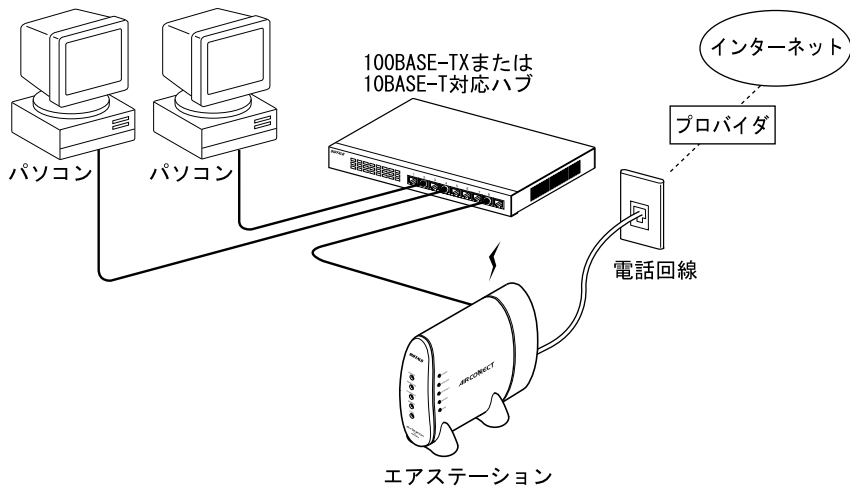
課金制限機能の働き

本製品は「通信時間×金額換算」により、通信料金を計算します（NTT から通知される通信料金は反映されません。）。計算された通信料金が「最大課金」で設定された値（出荷時設定 1日：1500 円、1ヶ月：30000 円）を超えると、新規のダイヤルがおこなえなくなります。また、通信中に通信料金が「最大課金」の設定値を超えた場合は、強制的に通信が切断されます。

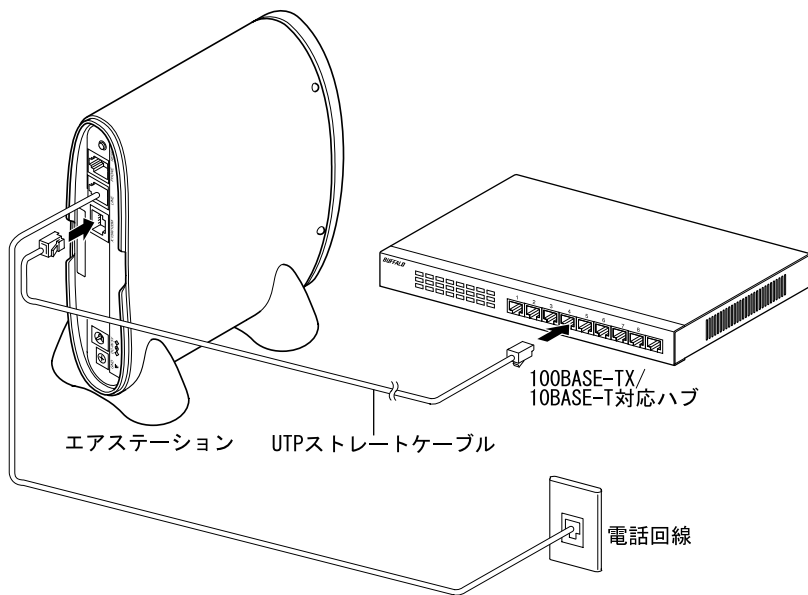
「1日最大課金」は1日ごと、「1ヶ月最大課金」は1ヶ月ごとクリアされ、0に戻ります。

有線 LAN 上のパソコンからインターネットへ接続する

有線 LAN 上のパソコンからインターネットへ接続するときは、以下の手順で設定をおこないます。



- 1 本書「インターネット接続マニュアル」を参照して、無線LANパソコンからインターネット接続ができるように設定をおこないます。
- 2 エアステーションとハブをUTPストレートケーブルで接続します。



- 3 本書「インターネット接続マニュアル」の「第4章 無線LANパソコンを設定する」を参照して、有線LAN上のパソコンを設定してください。

メモ

設定する際は、用語を以下のように読み替えてください。

無線LANパソコン 有線LANパソコン
無線LANカード LANボード/カード

注意

- ・構築されている有線LANにDHCPサーバが存在する、または現在使用しているIPアドレスを使いたい場合は、適宜エアステーションのIPアドレスを変更してください。その際、パソコンのデフォルトゲートウェイおよびDNSには、エアステーションのIPアドレスを設定してください。
- ・エアステーションのIPアドレスは、別冊「リファレンスマニュアル」の「第2章 こんなときは」の「エアステーションのIPアドレスを確認するには」を参照してください。

- 4 本書「インターネット接続マニュアル」の「第5章 インターネットへ接続する」を参照して、インターネットへ接続してください。

MEMO

